昭和26年3月12日第3種郵便物認可　平成25年2月1日発行（毎月1日発行）第63巻 第2号
ISSN 0913-9850

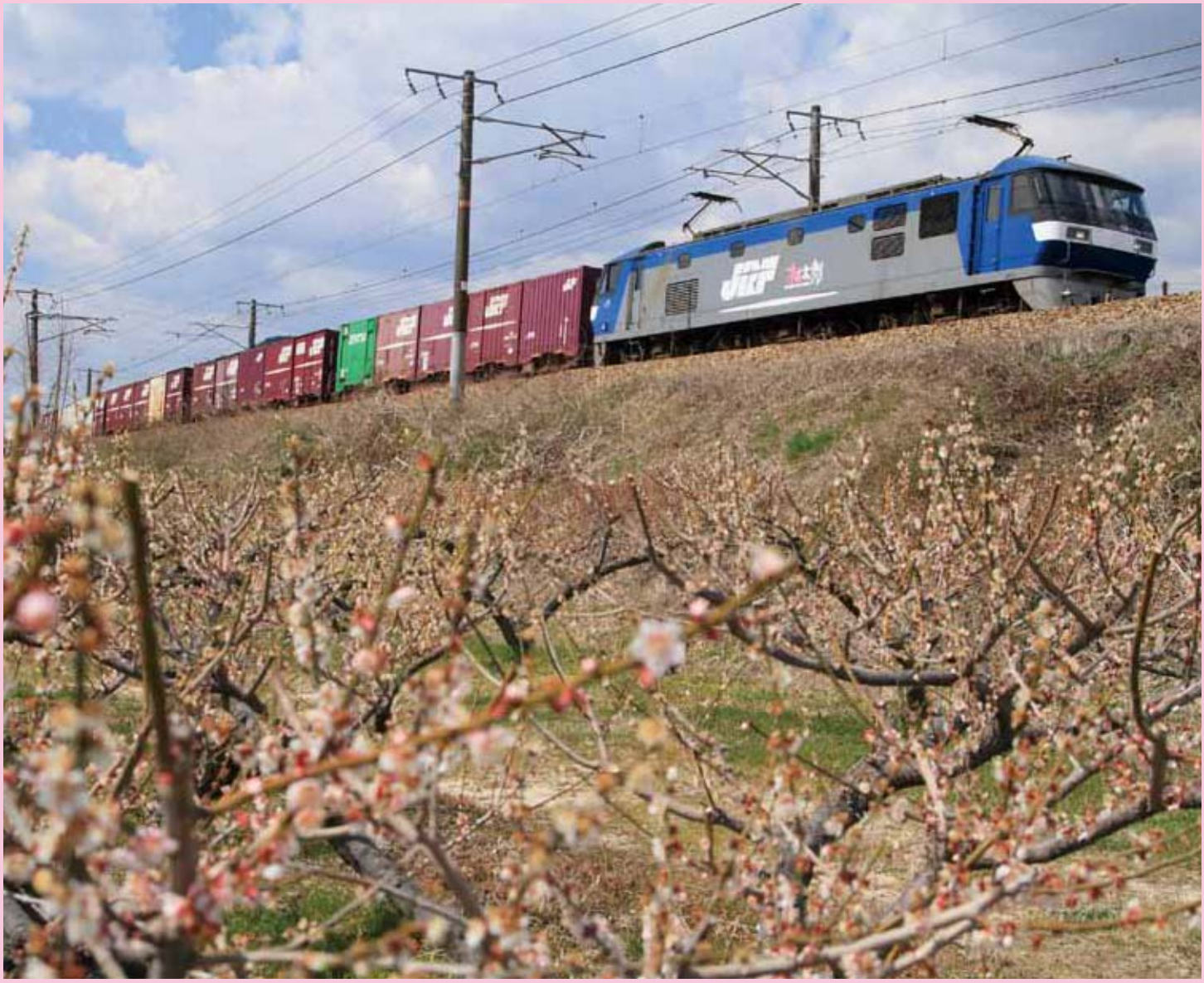
2013 Vol.63
2月号

MONTHLY

かもつ

新春貨物セミナーを開催　東京支部

新しい輸送サービスのご案内 平成25年3月時刻改正
日本貨物鉄道株式会社



公益社団法人 鉄道貨物協会
日本貨物鉄道株式会社

公益社団法人 鉄道貨物協会

我が国の貨物輸送の分野について、物資の安定・供給及び地球環境負荷（輸送量当りのCO_2排出量）の観点から、輸送方法の研究及び研究成果の普及啓発活動を行い、以って国民の生活に不可欠な物資の安定供給及び地球環境の保全に資することを目的とする。

Index

表2 土木・建築遺産

1 平成25年 新春貨物セミナーを開催　東京支部
2 平成25年 新年交礼会を開催　北海道支部
3 平成25年 新年互礼会を開催　近畿支部
4 「エコプロダクツ2012」国土交通省と共同出展
8 本部委員会の審議内容
10 京都環境フェスティバル2012に出展　近畿支部
11 秋田県部会 利用促進会議　東北支部
企業見学会を実施　名古屋支部
12 備後地区部会 利用促進会議開催　岡山支部
利用促進会議開催　長野支部
13 高岡地区部会及び利用促進会議　北陸支部
富山地区部会及び利用促進会議　北陸支部

14 FREIGHT EYE

16 2013貨物時刻表発売のご案内
17 お国自慢　信濃川にかかる六連アーチの萬代橋
18 新規会員企業紹介　東和運送株式会社
19 協会ニュース／リフレッシュクイズ

20 新しい輸送サービスのご案内　平成25年3月時刻改正
日本貨物鉄道株式会社
26 SPOTLIGHT　札幌通運株式会社
28 トピックス
表3 「FREIGHT EYE」撮影メモ／JR貨物輸送概況

平成25年

新春貨物セミナーを開催

東京支部 ● 期日：平成25年1月23日（水） ● 場所：東京芝弥生会館

濱 大臣官房審議官による講演

東京支部では、平成25年1月23日、芝弥生会館において、70名を超える会員の参加を得て「平成25年新春貨物セミナー」を開催いたしました。

はじめに、JR貨物関東支社菊池営業部長から平成25年3月のダイヤ改正の概要について説明がありました。続いてセミナーに入り、ご来賓としてJR貨物関東支社の福島支社長様から、また協会本部からは米本理事長様からそれぞれご挨拶を頂いた後、国土交通省大臣官房審議官（情報政策・危機管理・物流担当）の濱様から「今後の物流政策について」と題してご講演を頂きました。その概要は次の通りです。

1. 政府においては、1月11日に日本経済再生に向けた緊急経済対策を決定したところであるが、これは、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略の「3本の矢」を、これまでと次元の異なるレベルで、一体かつ強力に実行し、「経済再生」、「復興」、「危機管理」を実現する政策パッケージ第1弾である。
2. 政府の物流施策については、1997年以降4回にわたって総合物流施策大綱を策定してきているが、現行の大綱は目標年次を迎えることから本年夏頃を目途に、1.の緊急経済対策をも踏まえつつ、新しい大綱の策定に向けて検討を進めているところである。
3. 物流を取り巻く現状については、
   ①経済社会の構造変化（GDPにおける製造業・建設業のシェア減少、人口構造における少子高齢化の進行）が、国内貨物輸送の量的質的変化をもたらしている。また国際的にも中国、アセアンとの関係が高まりつつある。
   ②地球温暖化については、物流分野は1990年度比16.4%減と低炭素化が進んでいるが、低炭素化が物流の効率化に資する面もあることから、さらに進めていく必要があると考えている。
   ③鉄道コンテナ輸送量は、リーマンショックの影響を受け伸び悩んでいるものの、ここ10年でみると、総貨物の幹線輸送量に比べ高い水準で推移しており、鉄道コンテナ輸送の利用は着実に進んでいるといえる。
4. 関連する重要施策として、荷主と物流事業者の連携促進、大型コンテナの導入促進、JR貨物のインフラ整備・設備投資支援など政府としても今後ともモーダルシフト促進の取組を進めていくこととしている。

以上、今後の物流政策について有意義な講演を頂きました。

講演会終了後は、国土交通省関東運輸局内田次長様のご挨拶と川合支部長（日本通運（株）代表取締役会長）の挨拶・乾杯で賀詞交歓会を開催、講師の濱様にもご出席を頂き和やかな雰囲気の中、会員相互の親睦が図られ、有意義なひと時が過ごせました。

JR貨物 関東支社
福島支社長

公益社団法人鉄道貨物協会
米本理事長

国土交通省関東運輸局
内田次長

公益社団法人鉄道貨物協会東京支部
川合支部長

JR貨物 関東支社
菊池営業部長

講演された「人と組織研究所」代表 高橋貞夫氏

平成25年 新年交礼会を開催

北海道支部 ● 期日：平成25年1月 9日（水） ● 場所：京王プラザホテル（札幌）

北海道支部では、平成25年1月9日京王プラザホテル（札幌）において、新年交礼会を開催しました。

交礼会は二部構成として、第一部は講演会を開催し、元そごう常務執行役員・神戸店長で現在、人と組織研究所代表の気づきナビゲーター 高橋貞夫氏による「『気づき』経営から変革が生まれる～失敗からこそ学べる、失敗を成功へと転換させる～」と題して、ご講演いただきました。

変化し続ける社会から取り残されないよう組織のリーダーはどう行動すべきか、時折関西弁を交えながらの具体的な実例を基にした、分かりやすい先生の経営・人材育成のアドバイスを出席者は真剣にメモをとる様子がうかがえました。

引き続き第二部では懇親会を開催し、総勢119名の参加の中、高向支部長からの新年の挨拶（松井副支部長代読）、来賓としてご臨席を賜りました北海道運輸局西川局長様、JR貨物北海道支社森國支社長様からそれぞれご挨拶をいただき、和やかな雰囲気の中、会員相互の親睦が図られ盛会裏に終了しました。

JR貨物北海道支社 森國支社長

北海道運輸局 西川局長

松井副支部長（髙向支部長の挨拶代読）

JR貨物関西支社 神立支社長

近畿支部 福田幹事長

平成25年 新年互礼会を開催

近畿支部 ● 期日：平成25年1月15日（火） ● 場所：新阪急ホテル

近畿支部では、1月15日新阪急ホテルにおいて、新年互礼会を開催しました。互礼会は、会場入口にて福田幹事長と神立支社長が会員の皆様をお迎えされ、約200名のご参加を頂きました。始めに福田幹事長から年頭の挨拶があり、「東日本大震災の際に発揮した助け合いの気持ちを新たに、力を合わせて復興に取り組む事で、今年が日本再生の年になることを祈念したいと思います」と述べられ、引き続きご来賓の近畿運輸局滝本部長様よりご挨拶をいただきました。神立支社長からは「今年は138年続いた梅田駅を3月16日吹田貨物ターミナル駅、百済駅に移転する記念すべき年になります。百済駅は近代的な貨物駅としてリニューアルし、吹田貨物ターミナル駅は東海道線沿線上、E&Sの駅として東京から福岡間の26両1300トン列車を活用して、大型コンテナ輸送の充実を図りたいと思います。2013巳年は再生の年です。吹田貨物ターミナル駅等の完成により、大阪の鉄道貨物輸送の拡大が図られるとともに、梅田駅の跡地が大阪市に有効に活用され、大阪の街も大きく生まれ変わる事を心から祈念しております」と話されました。

歓談の後の締めくくりは、日本通運株式会社 大阪コンテナ支店 杉山支店長からのお言葉と、関西ならではの“大阪締め”で会場が一つになり、平成25年が和やかな雰囲気でスタートする事ができました。

日本通運 大阪コンテナ支店 杉山支店長

挨拶を交わし会場に集まる皆様

和やかな雰囲気でお見送り

「エコプロダクツ2012」国土交通省と共同出展

平成24年12月13日(木)～15日(土)の3日間、東京都江東区有明にある東京ビックサイトにおいて、「エコプロダクツ2012」が開催されました。

この「エコプロダクツ2012」は今年で14回目を迎える日本最大級の環境展であり、今年も17万8千人の方が来場されました。

当協会ではエコレールマークの認知度向上を目指し、毎年このイベントに国土交通省と共同出展しております。

展示内容としては、小中学生への啓蒙を目的としたエコレールマークを図案化したジクソーパズルや、ビジネスマンや主婦を対象としたエコレールマークに関するクイズアンケートを実施し、ブース内が3日間常に賑わい、盛況でした。

会場入り口に設置された展示会の看板

会場となった有明
東京ビッグサイト

協会ブースは多くの来場者で賑やかでした

エコレールマークちゃんと記念撮影…イエーイ!!

ジグソーパズルにチャレンジ!! 大変な人気でした

出展されたエコレールマーク認定商品の数々

エコレールマークについて解説…井上部長

配布したハンドブック

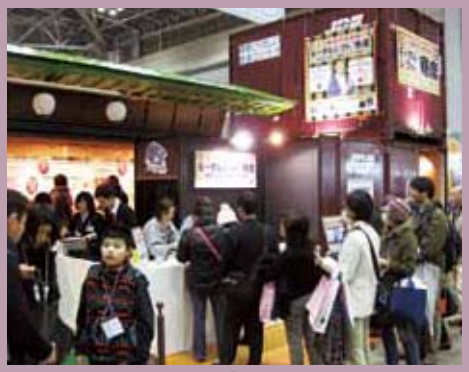
「エコプロダクツ2012」

エコレールマーク認定企業の出展

エコレールマーク

● 期日：平成24年12月13日(木)～15日(土)
● 場所：東京ビッグサイト

社団法人全国通運連盟の出展



31フィートウイングコンテナを利用した
(社)全国通運連盟の展示

アサヒグループ

サントリーホールディングス

ハウス食品株式会社

キヤノン株式会社

味の素グループ

三菱電機グループ

キッコーマングループ

日立グループ

キリンビール株式会社

富士通グループ

カシオ計算機株式会社

JX日鉱日石エネルギー株式会社

旭化成グループ

ジーエス・ユアサ バッテリー

三菱製紙グループ

サンデングループ

東芝グループ

トヨタ自動車株式会社

ダイキン工業株式会社

パナソニック株式会社

花王株式会社

SGホールディングスグループ（佐川急便）

ソニー株式会社

ライオン株式会社

ヤマト運輸株式会社

（パンフレット掲載順）

本部委員会の審議内容

公益社団法人 鉄道貨物協会

第7回 利用促進委員会 (H25.1.22)

平成24年度第7回利用促進委員会では、年間テーマ『鉄道コンテナ輸送の利用促進に向けた意向調査の実施および利用促進策の提案』、サブテーマ『鉄道コンテナ輸送の利用促進に資する拠点およびインフラのあり方に関する調査研究』及び『次年度テーマの選定について』について審議をされた。

テーマ1 「年間テーマ:鉄道コンテナ輸送の利用促進に向けた意向調査の実施および利用促進策の提案」

今回の委員会では、鉄道コンテナ輸送の利用促進策ならびに求められる新たなサービスとして様々なものが挙げられたなかで、荷主企業・利用運送事業者等委員の評価(「優先度」(注:1～10点の範囲で設定し、高得点ほど優先される)、「難易度」(注:1～10点の範囲で設定し、高得点ほど難易度が高い)、「時間軸」(注:改善・新設まで、1～3年程度の短期間で対応が可能なものを「短期」、5年程度の中期間を要するものを「中期」、10年以上の長期間を要するものを「長期」とする)における「優先度7以上」の項目に対する検討と提案を審議をされた。具体的内容は、下記のとおり。

1.運賃・料金に関するもの

A.プライスリーダーとなる機関と競争できる運賃・料金水準の設定(優先度:8.0、難易度:9.4、時間軸:中期)B.閑散期、空き枠の運賃・料金の値引きと広報活動(優先度:7.0、難易度:4.9、時間軸:短期)

2.輸送障害の対応に関するもの

A.輸送障害時における代替輸送の実施(優先度:9.0、難易度:7.7、時間軸:短期～中期)B.復旧までの時間短縮(優先度:9.4、難易度:8.5、時間軸:中期～長期)C.輸送障害時における的確な情報提供、貨物の正確な現在地情報の提供(優先度:9.4、難易度:5.9、時間軸:短期～中期)

3.荷物事故対策に関するもの

A.コンテナ台車のエアサス化、震動吸引の貨車の開発など、振動への対応(優先度:8.8、難易度:7.2、時間軸:中期～長期)B.フォークリフトのチルト作業など、積卸作業時における荷物への負荷の軽減(優先度:9.5、難易度:3.5、時間軸:短期)C.養生材の改善、多様な養生材のラインナップ(優先度:9.0、難易度:3.3、時間軸:短期)

4.コンテナに関するもの

A.大型コンテナの拡充(優先度:7.2、難易度:6.2、時間軸:中期)B.コンテナの積載容量や重量の拡大(優先度:7.7、難易度:5.5、時間軸:中期)、12ftコンテナの重量制限の緩和(優先度:8.0、難易度:6.2、時間軸:短期)C.31ftコンテナのワンウェイでの利用(優先度:7.0、難易度:5.7、時間軸:中期～長期)

5.その他

A.養生材の効率的な返回送システム(優先度:7.4、難易度:5.3、時間軸:中期)、養生資材の着駅構内での保管(優先度:7.4、難易度:4.9、時間軸:中期)B.大型コンテナ対応の台車の増加(優先度:7.4、難易度:5.1、時間軸:中期)

テーマ2 「サブテーマ:鉄道コンテナ輸送の利用促進に資する拠点およびインフラのあり方に関する調査研究」

今回の委員会では、報告書(案)に関して審議をされた。報告書(案)の構成は、下記のとおり。

1.調査の概要(調査目的、調査方法)

2.オフレール輸送の貨物取扱施設の概要 A.オフレール輸送システムとは B.オフレール輸送の貨物取扱施設の概要((1)自動車代行駅 (2)コンテナ営業所 (3)コンテナセンター (4)ORS (5)コンテナ通運デポ)

3.新たな鉄道コンテナ取扱施設の検討候補地における経済的ポテンシャルの検討 A.アンケート調査結果(調査の概要、調査の対象および回答事業所数、調査項目、調査結果) B.鉄道コンテナ輸送の空白地域における経済的ポテンシャルの推計 ((1)鉄道コンテナ輸送の空白地域における経済的ポテンシャルの推計方法(空白地域の抽出、空白地域における潜在貨物量の推計、空白地域における鉄道コンテナ利用の潜在貨物量の推計、12ftコンテナ換算基数の計算、採算が取れると見込まれる地域の抽出) (2)新たな鉄道コンテナ取扱施設の検討候補地の選定 (3)推計結果 (4)推計結果の取扱いについて)

4.まとめ

テーマ3 「次年度テーマについて」

平成25年度取組みテーマの選定については、委員会委員より事前のご意見をいただきとりまとめた上で、年間テーマ並びにサブテーマ選定の審議をされた。なお、報告された取組みテーマの意見数は13件あり、審議の結果、下記のとおり。

1.年間テーマ『鉄道貨物輸送における新サービスに対するニーズの把握とフィージビリティに関する調査研究』

2.サブテーマ『大型トラックドライバー需給の中・長期見通しに関する研究』

尚、上記2テーマについての詳細を含めた具体的企画案については、次回利用促進委員会において審議を行なう予定である。

第7回 輸送品質向上委員会 (H25.1.18)

平成24年度第7回輸送品質向上委会では、次のテーマについて審議された。

テーマ1 「年間テーマ、荷擦れ・荷崩れ対策としてのコンテナの内装及び養生材に関する調査研究と提案」について、本部委員会報告書へのまとめ(案)に向けて審議された。

●本部委員会報告(案)の主なポイントは次のとおり。

1.調査の概要(目的、方法)

2.コンテナの内装及び養生材に関する課題のための先行研究分析

3.コンテナの内装及び養生材に関する現地調査

4.コンテナの内装及び養生材に関するヒアリング調査

A.ヒアリング調査の目的と概要

対象:荷主及び利用運送事業者 計12社

B.ヒアリング結果とまとめ

(1)荷擦れ・荷崩れ事故の発生頻度及び発生内容並びに対策(養生)内容と効果

(2)コンテナの内装に対する意見

(3)コンテナ内に設置されるべきラッシング装備の内容

（4）コンテナに施すべき装備（ラッシング以外）への意見
（5）養生材の選択基準（効果、コスト、取扱い易さ等）
（6）養生材への要望事項（返回送の手間の解消、管理の問題等）
（7）段ボール箱への意見（強度、サイズ、温湿度への耐性等）
（8）自由意見

5.コンテナの内装及び養生材に関する提案

A.コンテナ内装に関する提案

（1）短期的対策

	提案事項	調査により抽出した課題	対応主体
①	コンテナ内装におけるガムテープ清掃の徹底	養生材固定用ガムテープによるコンテナ内装の汚損	利用運送事業者
②	コンテナ使用前点検の徹底	ベニヤ内張りにおける「ささくれの発生」、「ビス等の飛び出し」	利用運送事業者
③	コンテナ検修の徹底	ベニヤ内張りにおける「ささくれの発生」、「ビス等の飛び出し」	鉄道事業者
④	「送り状入れ」の丁寧な取扱いの遵守	コンテナ内壁に設置された「送り状入れ」の破損・紛失	利用運送事業者
⑤	「送り状入れ」の頑丈な素材・仕様への変更	コンテナ内壁に設置された「送り状入れ」の破損・紛失	コンテナメーカー、鉄道事業者
⑥	「ラッシングフープ」の奥行拡大	19F、19G形式コンテナの「ラッシングフープ」にラッシングのフックが掛けづらい構造	鉄道事業者、コンテナメーカー
⑦	「荷崩れ防止金具」の清掃徹底	コンテナ床面の「荷崩れ防止金具」にゴミが溜まりやすい構造	利用運送事業者

（2）中期的対策

	提案事項	調査により抽出した課題	対応主体
①	新素材による内張りの開発	・ベニヤ内張りにおける「ささくれの発生」、「ビス等の飛び出し」 ・ステンレス内張りにおける課題（結露、老朽化による床面の凹凸）	コンテナメーカー、鉄道事業者、私有コンテナ所有者
②	「荷崩れ防止金具」の仕様変更	コンテナ床面の「荷崩れ防止金具」にゴミが溜まりやすい構造	鉄道事業者、コンテナメーカー
③	コンテナ内装の妻面の鉄板とベニヤ内張りの段差を解消する構造への仕様変更	コンテナ内装の妻面の鉄板とベニヤ内張りの段差（蝶番の内側）から生じる段ボール箱の皺	鉄道事業者、コンテナメーカー
④	コンテナ内部への可動式の仕切板設置	コンテナ内に生じる隙間による荷崩れの発生	鉄道事業者、コンテナメーカー

B.養生材に関する提案

（1）短期的対策

	提案事項	調査により抽出した課題	対応主体
①	養生マニュアルの整備・周知、養生ノウハウ等、情報の共有化	養生ノウハウ会得の困難さ（養生マニュアルを保有していない事業者の多さ）	鉄道貨物輸送に関する業界団体
②	参考となる積込パターンの集約・周知	鉄道コンテナへのバラ積みにおける積込作業の専門性	鉄道貨物輸送に関する業界団体
③	養生費用の一部補助	利用運送事業者による養生費用負担	鉄道貨物輸送に関する業界団体、鉄道事業者
④	養生材返回送費用の一部補助	宅配便による養生材返回送費用の負担増	鉄道貨物輸送に関する業界団体、鉄道事業者

（2）中期的対策

	提案事項	調査により抽出した課題	対応主体
①	養生材の共通化・共用化	養生材返回送の困難さ（紛失、返回送の手間、養生材の管理）	鉄道貨物輸送に関する業界団体、鉄道事業者、利用運送事業者、リース・レンタル会社
②	コンテナ内への養生材常備	養生材返回送の困難さ（紛失、返回送の手間、養生材の管理）	鉄道事業者、コンテナメーカー
③	反復利用可能な養生材の開発	養生材使用後の処理問題（ストレッチフィルム等が廃棄物処理されている現状）	養生材メーカー
④	リサイクル可能な養生材の開発	養生材使用後の処理問題（ストレッチフィルム等が廃棄物処理されている現状）	養生材メーカー
⑤	貨物駅における養生材の在庫保管	養生材の欠品（必要な時に手元に無い場合がある）	鉄道事業者、利用運送事業者

C.その他の提案

（1）短期的対策

	対策に向けた提案	提案に至った課題	対応主体
①	荷主に対する鉄道輸送の特性周知、養生の必要性周知	養生の必要性に関する荷主側の理解不足	鉄道貨物輸送に関する業界団体、鉄道事業者、荷主
②	フォークリフトオペレーターに対する教育の充実	フォークリフト作業時の荷擦れ・荷崩れ	鉄道事業者、利用運送事業者、鉄道貨物輸送に関する業界団体
③	「コンテナ輸送品質向上キャンペーン」の継続実施	フォークリフト作業時の荷擦れ・荷崩れ	鉄道事業者、利用運送事業者、鉄道貨物輸送に関する業界団体

（2）中期的対策

	提案事項	調査により抽出した課題	対応主体
①	段ボール箱自体の強度向上	段ボール箱自体の粗悪化（擦れや変形の頻発）	段ボール箱メーカー
②	防振コンテナ、防振マットの開発	鉄道輸送時における微振動の影響による荷擦れ	コンテナメーカー、鉄道事業者、養生材メーカー
③	JRコンテナとURコンテナの中間的性能を有する保冷コンテナの開発	繁忙期におけるURコンテナの不足（URコンテナの性能まで求められない製品の輸送）	コンテナメーカー

（3）長期的対策

	提案事項	調査により抽出した課題	対応主体
①	コンテナ車のエアサスペンション化	鉄道輸送時における微振動の影響による荷擦れ	車両メーカー、鉄道事業者

■ テーマ2「来年度の委員会審議テーマの選定に向けて」について審議され、平成25年度は、「荷擦れ･荷崩れ対策としてのコンテナの内装及び養生材に関する調査研究と提案Ⅱ」に取組むこととなった。具体的な進め方については、2月度の委員会で審議予定である。

KYOと未来(あした)を繋ぐ今日 ～今私たちにできることから始めよう～

京都環境フェスティバル2012に出展

近畿支部

● 期日：平成24年12月8日(土)～9日(日)
● 場所：京都府総合見本市会館

会場正面に設置されたゲート

近畿支部では、12月8日～9日の2日間京都府総合見本市会館(京都パルスプラザ)で行われた「京都環境フェスティバル2012」に出展しました。

今年は「KYOと未来(あした)を繋ぐ今日～今私たちにできることから始めよう～」をテーマに150団体が参加しました。環境について考えるステージイベントのゲストには、鈴木福くんが登場し、会場内はとても賑わっていました。

近畿支部ブースでは、エコレールマークジグソーパズルコーナーを設置し、親子でどちらが早く完成できるか競争するなど、大人から子供まで楽しみながらパズルにチャレンジして頂きました。また、ポスターや鉄道模型を展示し、地球環境にやさしい鉄道輸送について紹介しました。今後もイベントを通して一人でも多くの方に知って頂けるようエコレールマーク認知度向上に努めていきます。

パンフレット等で鉄道貨物輸送をアピール

子供たちはジグソーパズルに夢中でした

大人の皆さんも楽しくパズルにチャレンジ

秋田県部会 利用促進会議

東北支部 ● 期日：平成24年11月22日（木） ● 場所：ホテルメトロポリタン秋田

平成24年11月22日ホテルメトロポリタン秋田にて、鉄道貨物協会東北支部秋田県部会「平成24年度利用促進会議（コンテナ拡販会議）」を開催いたしました。

総勢24名の参加で行われ、会議はJR貨物秋田営業支店松本支店長の主催挨拶で始まりました。

その後来賓のJR貨物東北支社峯次長から挨拶を頂き、議題の（1）最近の輸送状況、（2）コンテナ貨物増送に向けた取組み、（3）年末年始期輸送計画、（4）25年春ダイヤ改正（案）が討議されました。その他では日本石油輸送高野支店長からURコンテナ「新モデル軽量タイプ」のご紹介、JR貨物秋田営業支店千坂副支店長より石巻港駅の「受託再開」の案内について、JR貨物秋田総合鉄道部西山部長から「コンテナ輸送品質向上の注意点」について説明を頂きました。

参加者から活発に意見も出され、会議は滞りなく終了いたしました。

会議では活発な意見交換がされました

名古屋支部 企業見学会を実施

名古屋港施設と新日鐵住金（株）名古屋製鐵所を視察

名古屋支部 ● 期日：平成24年11月22日（木） ● 場所：名古屋港施設・新日鐵（株）名古屋製鐵所

今回、会員の皆様方に中部の活発な生産活動と旺盛な消費活動を支える、日本最大面積を有する名古屋港の各機能が効果的に生産拠点と物流拠点に配置されている状況を海上から視察して頂きました。

名古屋港は、明治40年（1907年）開港以来今年で95年になり、中部地域の海の玄関として着実に発展を続け、わが国を代表する国際貿易港に成長しました。

海上に出ると港ならではの風景が目に飛び込んできます。自動車積み出し基地やコンテナターミナル施設、鉄鉱石・石炭が積まれた製鉄所や輸入された穀物サイロ群を見ることが出来ました。

その後、新日鐵住金（株）名古屋製鐵所へ移動し、工場内に敷設された貨物専用線を見学し、製品（鋳物銑）を専用線から臨海鉄道を経由して北陸と山陰方面のユーザーへ輸送している説明を受け、その後工場内の積出埠頭や製鋼の生産工程の一部や大垣の美濃赤坂より専用列車で直接原料（石灰石）を受け入れている設備を見学することが出来ました。

会員の皆様からは日頃見られない港湾施設や製鉄所を見学できたと言うことで大変喜ばれました。

製鉄所のシンボルである高炉

改修で取り出した古い炉体

専用列車で直接原料を受け入れ

参加者全員満足顔での記念撮影

工場内に敷設された貨物専用線

備後地区部会 利用促進会議開催

岡山支部 ● 期日：平成24年11月26日（月） ● 場所：福山ニューキャッスルホテル

岡山支部（備後地区部会）では、11月26日に福山市の福山ニューキャッスルホテルにて平成24年度備後地区利用促進会議を開催、ご来賓・会員様合わせて18名のご出席をいただきました。

会議に先立ち地区部会の世話役であるJR貨物東福山駅 国好駅長、地区部会長の恩田雅章様（ダイテツ工業（株）常務取締役）、JR貨物岡山支店白木支店長に挨拶をいただき、地区部会長を議長として議事に入りました。会議では事務局から「岡山支部事業報告」の後、JR貨物岡山支店より「平成24年度秋冬期対策」、「平成25年春ダイヤ改正（案）」ならびに「コンテナ輸送品質向上キャンペーン」について説明をいただきました。

出席者からは「輸送中のコンテナ内の記録映像」、「雨天時の荷役対策」など鉄道貨物輸送についての様々な意見や、フォークリフトへのドライブレコーダー取付の進捗状況や平成25年春ダイヤ改正で検討中の福山地区発着列車についての質疑などがありました。その後、懇親会が行われ相互に親睦を深めました。

恩田地区部会長

様々な質疑応答が交わされました

長野支部 利用促進会議開催

長野支部 ● 期日：平成24年 11月17日（土） ● 場所：ホテルメトロポリタン長野

平成24年11月17日ホテルメトロポリタン長野において、利用促進会議を開催しました。今回は、利用運送事業者のご担当者を中心に参加をいただきました。

JR貨物関東支社営業部 中山グループリーダーよりご挨拶をいただいた後議題に移り、事務局からJR貨物の「コンテナ輸送品質向上キャンペーン」に合わせ、輸送中のコンテナ内部の振動状況について、実際の映像を使っての説明や、年末年始の輸送計画について案内を行いました。

ご参加いただいた皆様は、日頃直接コンテナ輸送に携っている事もあり、実情に則した貴重なご意見をいただく機会となりました。

JR貨物関東支社
中山グループリーダー

ご参加いただいた皆様から貴重なご意見をいただきました

高岡地区部会及び利用促進会議

北陸支部 ● 期日：平成24年12月 4日（火） ● 場所：ビアレストラン デュオ

北陸支部では、12月4日に平成24年度高岡地区部会及び利用促進会議をビアレストランデュオにおいて開催しました。会員である荷主企業・利用運送事業者及びJR貨物等29名にご出席いただきました。

冒頭、針山地区部会長（伏木海陸運送株式会社 取締役社長）のご挨拶に続き、上野金沢支店長（JR貨物）、井上総務部長（協会本部）からご挨拶を頂きました。その後、北陸支部より活動状況の報告、JR貨物より平成25年春ダイヤ改正についての説明がありました。

「ダイヤ改正」及び「異常時におけるトラック代行等の対応方」についてのご要望を伺い、また貴重なご意見を頂く事ができました。

鉄道貨物輸送に対する要望等、貴重なご意見を頂きました

針山地区部会長

富山地区部会及び利用促進会議

北陸支部 ● 期日：平成24年12月 7日（金） ● 場所：オークスカナルパークホテル富山

北陸支部では、12月7日に平成24年度富山地区部会及び利用促進会議をオークスカナルパークホテル富山において開催しました。会員である荷主企業・利用運送事業者及びJR貨物等26名にご出席いただきました。

冒頭、高野地区部会長（富山通運株式会社 代表取締役社長）のご挨拶に続き、上野金沢支店長（JR貨物）、開藤常務理事（協会本部）からご挨拶を頂きました。その後、北陸支部より活動状況の報告、JR貨物より平成25年春ダイヤ改正についての説明がありました。

質疑応答では、春ダイヤ改正について活発な意見交換が行われました。

その後懇親会を実施し、会員の皆様相互に理解・親睦を深める事ができました。

質疑応答では活発な意見交換が行われました

挨拶された高野地区部会長

1月号に引き続き3月16日発売予定の
「2013貨物時刻表」のご案内です。
今回はいままでの貨物時刻表には無かった付録及び
予約特典についてご紹介させていただきます。

2013貨物時刻表 その2 発売のご案内

●付録　2013年度 貨物列車卓上カレンダー

読者の方々から応募していただいた写真のカレンダーです。机の上等に置いていただければ、美しい季節の風景と力強い貨物列車のコラボレーションが楽しめます。普段の生活に密着した鉄道貨物輸送の雰囲気を常に感じることができます。

●予約特典　貨物列車カード

2013貨物時刻表を早期にご予約いただければ、予約記念として他では入手できない名刺サイズのカードをプレゼントします。カードは付録同様、読者の方々から応募していただいた写真で構成されており、貨物列車が3種類で1セットとなっています。

※予約方法につきましては当協会ホームページをご参照ください。
※予約特典は無くなり次第終了となります。

もちろん付録や予約特典だけでなく時刻表本体も1月号でご紹介した内容の他に各地区･線区で活躍する機関車の紹介や、自然災害に対する輸送手配等、「鉄道貨物輸送」が広く社会に貢献していることが分かり易く、かつ詳細に記載されています。

是非ご購入いただき鉄道貨物輸送の世界を味わっていただければ幸いです。貨物時刻表編集部一同

お国自慢

新潟のシンボル 重要文化財に指定された橋

信濃川にかかる六連アーチの萬代橋

新潟市中央区万代に位置する萬代橋「ばんだいばし」は、現在で三代目ですが初代の萬代橋は明治19年に竣工した木造の建造物で呼び名を「よろづよばし」と言われ親しまれてきました。明治41年におきた新潟大火で焼失し翌明治42年に二代目として復元され、昭和4年に三代目として鉄筋コンクリート橋に生まれ変わり、あの新潟大地震にも耐え抜いた橋として有名です。その後、橋の名称は「よろづよばし」から「ばんだいばし」となり表記も「万代橋」と変わりましたが、平成16年に現在の橋となって75周年を記念する改修工事が行われ正式な表記が「萬代橋」と定められました。

また、同年に重要文化財に指定され、新潟市のシンボルとして愛され続けております。

担当：新潟支部（大倉 雅代）

この写真は平成24年12月27日午後に撮影したものです。夜には橋全体がライトアップされて幻想的な雰囲気が味わえます。皆さんも新潟にお越しの際は夜のライトアップされた（特に、雪が降っている日の）萬代橋をご覧ください。

東和運送株式会社

〒550-0002　大阪府大阪市西区江戸堀1丁目26番28号　TEL(06)6441-0222
http://www.towa-cargo.co.jp/

「総合物流サービス」の実現をめざして

TOWA CARGO CO.,LTD

人と人、人と社会を結ぶ物流業務において、東和運送はお客様の多彩なニーズに万全の体制でお応えしてまいります。

今、運送業界は単なる荷物輸送にとどまらない様々な物流関連業務のサービスが求められています。

輸送サービスのさらなる拡大と、より高度で緻密な「総合物流サービス」の実現を目指し、トータルコストの低減に私たちの新たなる挑戦が始まります。

当社のご紹介

東和運送は1953年に大阪市福島区にて発足してからトラックによる輸送を手がけて今年で60周年の節目を迎えました。

その後、本社を大阪市西区に移転しまして大阪府四条畷市・大分県・佐賀県に営業所を構え、大阪～九州の輸送をメインに取り組んでまいりました。2012年に新たに東京支店の開設にいたり、現在は九州～大阪～東京～東北の輸送に携わっております。安全に、確実に、迅速に、をモットーに熟練のドライバーが信頼を載せてお荷物をお届けいたします。

小口貨物についても赤帽の配送サービスをご利用できるシステムを導入しています。全国ネットの配送システムで、いつでも、どこへでも、きめ細かい対応で輸送業務を展開しています。

弊社が提供するサービスは輸送業務だけではありません。お客様のニーズに応じてオリジナルの流通体制を提案・提供させていただきます。オンライン受注から入荷・保管・流通加工・出荷・配送にいたるまで一元管理で効率化することによって、トータルの物流コストの削減を可能にします。さらに効率的な物流システムにより、時間も大幅に削減。迅速、確実な対応が可能です。

現在、輸送業務の情報処理、煩雑な業務の合理化など、今や情報システムの存在は不可欠です。迅速に対応できるようコンピュータシステムで機能的にコントロールしています。輸送依頼にも即座に対応、迅速に集荷にお伺いし、リアルタイム且つ正確な情報で荷物のお問い合わせにも素早く対応できます。さらに入出庫、在庫情報などもデータの一元化により商品管理も万全に対応いたします。

協会ニュース

平成25年2～3月分実施項目

本　部

2月　5日(火)／会誌編集会議(協会会議室)
2月20日(水)／第8回利用促進委員会(協会会議室)
2月22日(金)／第8回輸送品質向上委員会(協会会議室)
2月28日(木)／第28回エコレールマーク運営・審査委員会(協会会議室)
3月　6日(水)／会誌編集会議(協会会議室)
3月11日(月)／幹事長・事務局長会議(如水会館)
3月15日(金)／本部合同委員会(日本通運 本社)

支　部

●東北支部
2月13日(水)／東北支部セミナー
(ホテルメトロポリタン仙台)
3月開催予定／青森県部会

●高崎支部
2月13日(水)／高崎・熊谷地区輸送協議会
(ホテルメトロポリタン高崎)

●水戸支部
2月開催予定／三地区合同輸送協議会
2月開催予定／いわき地区輸送協議会

●長野支部
2月22日(金)／輸送協議会

●静岡支部
2月15日(金)／幹事会・利用促進会議
(ホテルシティオ静岡)

●名古屋支部
2月14日(木)／幹事会(名古屋逓信会館)

●北陸支部
2月　6日(水)／金沢地区利用促進会議
(キャッスルイン金沢)

●近畿支部
2月27日(水)／幹事会(新阪急ホテル)
3月　7日(木)／輸送協議会(新阪急ホテル)

●米子支部
2月18日(月)／幹事会・利用促進会議
(米子市文化ホール)

●四国支部
2月20日(水)／利用促進会議 (義山荘)

●広島支部
2月26日(火)／幹事会(JR貨物広島支店会議室)

MONTHLY かもつ・2月号　第63巻・第2号　2013年（平成25年）2月1日発行（毎月1日発行）

発行／公益社団法人 鉄道貨物協会
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-8-4 吹田屋ビル4階
☎03-5256-0577　FAX03-5256-9220
鉄道貨物協会インターネットホームページアドレス http://www.rfa.or.jp

編集／公益社団法人 鉄道貨物協会・日本貨物鉄道株式会社
（株）ジェイアール貨物・リサーチセンター
印刷／（株）恒陽社印刷所活版事業部

2013 3月16日ダイヤ改正
貨物時刻表

予約受付中!!

全国の貨物鉄道の改正ダイヤの他、
今号は新型機関車、吹田貨物ターミナル駅開業、
運転士養成所やアメリカの貨物鉄道の案内等
盛りだくさんの内容で読みごたえ十分です。
この一冊で鉄道貨物輸送の博士になれますよ。

今号の付録は
貨物列車卓上カレンダー
(2013年度)です。
お楽しみに♪

予　約　受　付

予約絶賛受付中です。予約方法は

(1)郵便振替にて当協会にお申込み

●郵便振替口座…郵便振替番号00110-6-26391
口座名…(公社)鉄道貨物協会
送金金額…2,900円(時刻表代2,400円(含む消費税)+500円(荷造り・送料))

(2)インターネットによるお申込み

(当協会ホームページ 貨物時刻表欄をご覧下さい)
http://www.rfa.or.jp

(3)書店からお申込み

(取扱い書店につきましては当協会ホームページをご覧下さい)

※予約特典として貨物列車カード(名刺サイズ)を贈呈します。
(数に限りがございます。無くなり次第終了とさせていただきます)
発送及び書店引渡し予定:3月16日以降準備出来次第。

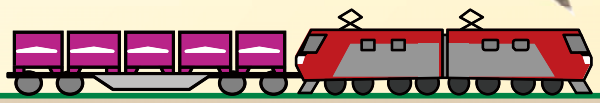
平成25年度当協会への新規にご入会の方に会員特典

●販売価格2,400円を1,500円(送料無料)にて販売
●会員限定　鉄道オリジナルオレンジカード(1,000円分)を贈呈
●毎月協会情報誌を配布

ご入会手続きは…

●年会費7,000円+1,500円=8,500円を郵便振替にてお申込み下さい。
(インターネットでのお申込みはできません)
●会員お申込み後、年度内に退会されても返金いたしません。

今回は、
大幅なダイヤ改正になりますので、
2012年版の貨物時刻表は
これまでの変遷を知る
貴重な資料となります。
この機会に、御購入されてはいかがですか?
今号と2012年版を併せて
ご参照いただければ
鉄道貨物輸送の世界が
更に広がります。



エコレールマーク
環境に優しい鉄道貨物輸送でCO2削減に貢献する
商品や企業を表示するマークです。

公益社団法人 鉄道貨物協会
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-8-4吹田ビル4F
TEL03-5256-0577　FAX03-5256-9220

MONTHLY かもつ
平成25年2月1日発行(毎月1回1日発行) 昭和26年3月12日 第三種郵便物認可 MONTHLY かもつ 2月号 第63巻 第2号 頒価420円(本体価格400円) 送料別 会員の購読料は年会費に含まれます) ISSN 0913-9850